慶應義塾 医学部新聞

発行所
三四会医学部新聞編集室
〒160-8582
東京都新宿区信濃町35
電話(3353)1211 内線64996
会員については会費に購読料が含まれる
発行人　比企　能樹
毎月　1回20日発行

慶應義塾大学病院
●診療時間＝午前9時～午前11時
●電話番号(03)3353-1211（大代表）
信濃町駅前・各種診療

第13回慶應医学賞が決定

優れた研究業績を挙げた二名の研究者に授与される

慶應医学賞は、世界の医学・生命科学の領域において顕著な創造的な研究業績をあげた研究者を顕彰するもので、一九九六年より二十一名の研究者に対し授与されていました。今年度の慶應医学賞受賞者は坂口志文博士（京都大学教授）、Fred H. Gage博士（ソーク研究所教授）の二名に決定いたしました。

本賞は、世界十数ヶ国の著名な研究者および研究機関から推薦された候補者の中から、学内外の選考委員による厳正な審査を経て、受賞者を決定しております。受賞者には賞状とメダルおよび賞金二千万円が贈呈されます。今年は十一月十一日（金）に授賞式および受賞記念講演を開催し、翌日二十二日（土）に受賞記念シンポジウムを開催予定です。

坂口　志文博士

京都大学再生医科学研究所
生体機能調節学分野教授
京都大学再生医科学研究所・所長

授賞テーマ：制御性T細胞の発見と免疫疾患における意義の解明

授賞理由：正常な免疫系は外来異物に反応しますが、正常な自己組織には反応しません。この免疫自己寛容の維持機構の解明は、長年にたる免疫学、医学生物学の重要課題です。坂口志文博士は一九八〇年代に、正常な動物から特定のT細胞を除去すると自己免疫疾患が発症することを示し、その機序の解明に取り組んだ結果、自己反応性T細胞を抑制する制御性T細胞（regulatory T cell）を発見しました。坂口博士は、さらに、制御性T細胞のマスター遺伝子の発見、免疫抑制剤の新しい作用機序、さらに自己免疫疾患・臓器移植・アレルギー・がん免疫などの免疫関連疾患における制御性T細胞の役割の解明などに一貫して多大な貢献をされました。現在、制御性T細胞は免疫制御の新しい標的として、世界中で活発な研究が行われています。

Fred H. Gage博士

ソーク研究所遺伝学研究室　教授

授賞テーマ：哺乳類の成体脳における新生ニューロンの生理的役割の解明

授賞理由：中枢神経系の哺乳類の成熟脳の特定部位では、生涯にわたってニューロンが新たに産まれることを発見しました。空間認識や記憶の中枢である海馬の歯状回では、脳や骨髄の傷害などに対応して、ニューロンやグリア細胞を生む神経幹細胞が存在し、恒常的に新しい脳細胞を生み出していることが示されました。ゲイジ博士の研究により、成体脳におけるニューロン新生が脳の構造と機能にとって重要な役割をしている事が明らかになるとともに、豊かな環境での生活や身体的運動によって成体脳ニューロン新生が活性化することも示されました。これら研究は、神経系の再生医療実現への基礎となり、脳や骨髄の傷害などに対する新しい治療戦略の確立に貢献する事が期待されています。

連携患者における制御性T細胞の役割の解明などに一貫して多大な貢献をされました。現在、制御性T細胞は免疫制御の新しい標的として、世界中で活発な研究が行われています。

75名の審査員による厳正な審査を経て、受賞者を決定しております。受賞者には賞状とメダルおよび賞金二千万円が贈呈されます。今年は十一月十一日（金）に授賞式および受賞記念講演を開催し、翌日二十二日（土）に受賞記念シンポジウムを開催予定です。

三四会から見た百五十年記念事業募金の現状とお願い

副会長　吉野　肇一

二〇〇五年度から始められた「塾創立百五十年記念事業」は、全塾的に一部門ずつ順調に経緯しているとされています。見渡すこと約第一義的ですが、必ずしもそうとは言えません。

それは当初、本事業の中心が、老朽化と自吉ちおちしていられない・三田校舎等の建替え・新大学院創設等と年や、新大学院創設等と年言うのが実感です。

その後、塾最高議決機関である評議員会のメンバーになられた比企会長・病院長連名が望まれ、本年二月の「百五十年事業委員会幹事会」で待っていました。

やっと新病棟建設案が日目的達成は難しいし、そのプランなしでは、その立百五十年募金小委員会」で、これまで五回開催しました。この間、三四会として一部門ずつ開設の目処を立てました。

この間、三四会として手をこまねいたわけではありません。

すなわち会長は二〇〇五年十一月、すでに会員向け募金協力依頼文書の第一稿（最終は第五稿）を作成し、「おかしなから新病棟建設委員となり、さらに昨年十一月より「三四会塾創立百五十年募金小委員会」を、これまで五回開催しました。この間、三四会としての募金活動開始が遅れたことは、また私たちの力不足もあり、現在のところ、「未だ道遠し」と言わざるを得ません。

今回、三四会としては募金目標額を全塾的な二百五十億円の六分の一強の四十億円、一口五十万円としました。これは百二十五年時の総額百五十億円の五分の一、三十億円、一口六十万円を基本として、その後の経済状況を勘案して決めました。

このようなことから今回は、三四会としての募集目標額を全塾的な二百五十億円の六分の一強の四十億円、一口五十万円とさせていただきました。

これは百二十五年時の総額百五十億円の五分の一、三十億円、一口六十万円を基本として、その後の経済状況を勘案して決めました。

このようなことから今回は、三四会としての募集目標額を全塾的な二百五十億円の六分の一強の四十億円、一口五十万円とさせていただきました。

これは百二十五年時の総額百五十億円の五分の一、三十億円、一口六十万円を基本として、その後の経済状況を勘案して決めました。

最後に、昨秋スタートした末松医学部長をトップとする医学部執行部は、医学部の改革をドッシリと進める医学部執行部は、医学部の改革をドッシリと進める医学部執行部は、医学部の改革をドッシリと進める